

令和元年度 生徒・保護者アンケートに対する回答

多数のご意見をお寄せいただきありがとうございます。
下記のとおり回答いたします。

貴重なご意見は、今後の学校運営に反映させてまいります。今後とも本校教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

教科に関するご意見

・保健体育科

【意見】

- ・持久走が4kmもあるのは少し心配です。
- ・持久走がきつい。せめて3kmにしてほしいです。

【回答】

前年度までは男子5km、女子4kmを計7回走っていましたが、今年度より持久走の授業に関しては、女子は①15分完走、②2km、③3kmグループ走、④3km、⑤20分完走、⑥4kmグループ走、⑦4km、男子は①15分完走、②3km、③4kmグループ走、④4km、⑤20分完走、⑥5kmグループ走、⑦5kmと内容を変更いたしました。変更した結果、昨年度までは持久走によりケガや故障がありましたが、今年度はほとんどの生徒は持久走でのけがはなく、徐々に距離を伸ばし体力の向上を図ることができました。また、今年度の授業を検証し来年度に向けて、さらに改善したいと思います。

学校評価のなかで4kmがきついというご意見がありましたが、生涯の健康保持増進（30分以上の有酸素運動）を考えると、少しでも段階に応じて徐々に距離を伸ばしていく能力を身につけさせるのは大切なことだと思います。また、万一に備え、教員の適切な配置やAEDの準備をしておりますのでご理解、ご協力をお願いいたします。

・理科、英語、数学科

【意見】

- ・授業がわかりにくいです。塾に行かないと絶対についていけない。本当に理解できない。（数学）
- ・わかりにくい授業が多い。（物理、英語、生物、数学）
- ・数学の補習を実施してほしいです。

【回答】

（数学）

現状：1学年3名分の意見を頂戴しました。今年度は週末課題や長期休業中の課題の内容および量について厳選し、適切な分量になるよう工夫を施しました。特に1年では数学通信を発行し、生徒の数学に対する興味・関心を高め、自主性を高められるよう努めてきました。教員による指導方法のアプローチが異なる内容については綿密な打ち合わせをし、考査出題範囲や長期休業中の課題に関する説明プリントを作成して情報発信を徹底しています。

夏の補習には半数強（1学年数学）が参加しました。考査直前には勉強会を開催し、冬と春にも補習を開講しましたが（春は感染症拡大防止のため中止）、夏の補習と比べて参加者が極端に少ないのが実情です。

対策：課題の量の工夫について、今年度は特に多くの生徒から好評を得ましたが、次年度以降も検討を続けます。継続的な自宅学習が不可欠であるという側面はありますが、生徒の授業の理解状況にも逐一目を向けながら、「詰め込み」にならないよう配慮をしていきます。

(英語)

現状：英語表現Ⅰは、1クラスを2グループに分割し、20人単位での少人数授業を行いました。週2時間の授業のうち、1時間を日本人教師による文法事項の説明と演習、もう1時間をALT(外国人指導助手)とのティームティーチングによる、スピーチなどの英語表現活動を行いました。また、週1度の補習授業(基礎と発展の2講座)を行いました。

対策：2年次の英語表現Ⅱの授業は少人数展開ではありませんが、週2時間の授業の中で、既習事項の復習にも時間を割きながら文法事項の定着を図ります。加えて、授業における生徒の理解度に注意を払いながら、個別指導を行うなど、必要に応じて対策を講じます。放課後の補習授業についても、基礎と発展の2講座を開講することで生徒のニーズに応える予定です。

(理科)

現状：物理基礎は、中学とは異なり、数式を扱いながら物理現象について考察することが求められ、内容的にも高度であり、得意、不得意が現れやすい科目です。

生物基礎は、生体のメカニズムを理解しながら多くの事項を覚えなければならないなど、繰り返し学習することが求められる科目です。

対策：物理基礎については、演習の時間を設け、計算問題に取り組みさせるなど授業内容の改善に取り組めます。また、個別対応も積極的に行います。

生物基礎においては、よりわかりやすい授業を展開することや知識を整理させるなど工夫を行います。また、個別対応も積極的に行います。

生徒指導に関するご意見

【意見】

- ・部活動の休日が少ない(ほとんどない)ため、心身の疲労が蓄積されているように思う。(4)
- ・昨年も書きましたが、部活動の時間が長いため、休息や勉強の時間がとりづらくなっています。この時代改善すべきだと思います。短時間集中の部活動にすべきです。
- ・ノ一部活動デーは実行されないのでしょうか。
- ・北高の生徒がシャディのサラダ館前で道を横切るのですが、かなり強引に渡る姿が度々見られます。非常に危ないときもあります。事故になってからでは遅いので、お忙しいとは思いますが、先生方が時々でもその場に立っていただけたらと思います。
- ・通学マナーが非常に悪いと思います。もう少し厳しく対処しても良いと思います。
- ・靴下の短いのはダメですか。夏だけでもOKにしていただけたら嬉しいです。(2)
- ・部活動の休みが少ない。

【回答】

- ・部活動の休日につきましては、学校HPにも掲載しています「明石北高校の部活動方針」を原則として、運動部・文化部も活動することとしております。明らかにこの方針から逸脱しているかは、もう一度各部の状況を確認し対応したいと思います。
- ・通学マナーにつきましては、機会があるごとに全校生徒に注意喚起し、登下校のマナー指導も継続的に実施しておりますが、劇的な改善にはなかなか至らないのが現状です。事故の被害者・加害者とならぬようご家庭でも自転車の乗り方や交通安全についてお話しいただきますようお願いいたします。

学校環境等に関するご意見

【意見】

- ・来校した際、すれ違った生徒が誰一人あいさつをしなかったことがとても衝撃でした。学校も他校に比べて清掃が行き届いていないと思います。優秀な成績の学校ですので、あいさつや清掃という身の回りのことへの意識の向上を希望します。
- ・廊下のゴミが多い。
- ・ゴミが多い。校舎が汚い。(2)

【回答】

生徒美化委員による「環境点検」「清掃点検」を実施します。

校内の「破損個所」「危険個所」を把握し、修繕・改良を実施します。

校内の「汚損個所」「不潔個所」を把握し、清掃・美化を徹底します。

進路指導に関するご意見

【意見】

- ・模試を受けた日に解答が配付されると良いと思います。(その日のうちに自己採点する習慣を身に付けてほしいので。)
- ・ベネッセ総合学力テストを全員で受ける必要があるのか。各学校で問題の回収が定まっておらず、ネット流出が多くある。こんなずさんな管理で本当に学力が評価できるのか。

【回答】

入学当初からほとんどの生徒が4年制大学進学希望であることから、学校行事の日程を考慮して、計画的に模擬試験を受験させています。模擬試験の解答を即日配付してほしいというご意見がありますが、定められた実施基準日以前の実施の場合は、問題を回収することや、解答の配付を禁止することが定められており、本校ではそれを遵守しています。実施後はできるだけ早く解答を配付し、復習指導も行っていきたいと思います。

学年に関するご意見

【意見】

- ・テストの範囲表を出すのが遅い。
- ・定期考査の範囲をもっと早くほしい。

【回答】

考査時間割に合わせて1週間前に発表しています。

考査時間割(日程)が確定し発表できるのが「1週間前」と本校では定めています。

教科によっては早くから発表される場合もありますが、不安であれば教科担当の先生に直接尋ねて、大まかな範囲を知ることが可能です。

学校経営等に関するご意見

【意見】

- ・ホームページを改善して見やすく工夫してほしい。(3)
- ・ホームページを充実させてほしいです。
- ・元々自然科学科があったこともあり、理系に力を入れているのは認識していましたが、近年は普通科も遜色ないほどに頑張っていると感じています。文系の方にも、もう少し手厚い教育活動をしていただければと思います。

- ・学校周辺の通学路は狭かったり未整備のところが目立ちます。県と協議して安全に通行できるようにしていただきたいです。
- ・体育館のトイレが汚い。(きれいにしてほしい) (17)
- ・夏暑いときに、他校は冷房をつけてくれるのに、明北はつけてくれない。冷房がついてもあまり涼しくない。中学校のときの方が涼しくて集中できた。
- ・エアコンをきちんと活用してほしい。(2)
- ・暖房がつかない。つけても寒い。(6)
- ・教室で冷暖房の調節ができるようにしてほしい。部活動のときに暖房をつけてほしい。
- ・生徒会室、講義室にエアコンをつけてほしい。
- ・冷暖房が効かない。十分でない。(11)
- ・図書室に暖房をつけてほしいです。寒くて勉強に差し支えます。
- ・他校と同じようなメールシステムがあれば、警報時などに便利だと思います。(2)

【回答】

○ホームページの改善について

3月11日(水)から新しいホームページを公開しています。

○体育館のトイレの改修について

2月から体育館トイレの老朽化した配管の改修工事を行い、2月26日から使用できるようになりました。外観につきましては、男子小便器について取替を行いました。

○自転車通学の安全確保について

現在、約8割の生徒が自転車通学をしており、自転車通学に対する安全の確保は喫緊の課題です。

特に、本校南西部の石ヶ谷線と県道との交差点、その東側の信号のない交差点については毎日、職員を配置しています。石ヶ谷線については交通量も多く道路が狭いため、自転車での通学を禁止しています。

また、本年度は自転車での交通ルールの徹底を図るため、全校講習会(実技を含む)や、1・2年生に対しては自転車交通安全テストを実施しました。

周辺部の道路状況の改善につきましては、現在、明石市都市局道路安全室道路整備課の方ともご相談をさせていただいているところです。

○普通教室のエアコンについて

現在、教室の温度は集中管理しておりますが、各教室の立地により設定温度が同じでも、効果が異なる場合があります。そのため、各教室の状況に応じて設定温度を変更し、より快適な環境の実現に努めております。万一、寒すぎる、暑すぎる等の状況が授業中にありましたら、担当教員に申し出るようお願いいたします。

○特別教室のエアコンについて

現在、各県立高校とも県教委の整備計画のもと、特別教室の空調の整備が順次行われていますが、本校においてはまだ未整備の状況です。

○緊急時等に対応するためのメール配信システムの整備について

本年1月から一部でGoogle for Educationを活用した取組を実施していますが、4月からは全校生徒に個人専用の教育アカウント「○○@akn.hyogo-c.ed.jp」を配付する予定になっています。このことにより、学校から生徒個々に電子メールを一斉に送信することが可能となりますので、このアドレスに緊急時に対応するための情報を送信することを検討しています。緊急時等には、このメールと、本校ホームページを利用して情報配信に努めたいと考えていますのでご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。